

# 第11回 モーツァルト あれこれ談義

## モーツァルトへのオマージュ つづき

### 1、ピアノパートを付加した編曲

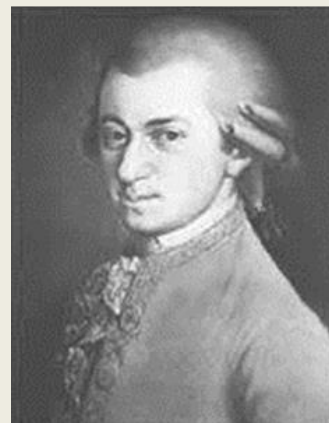
モーツァルトを「食べつくしたいほど好き」だったグリーグ(1843-1907)が、ソナタにもう一人参加できるよう、新しい音符を書き足してしまった。至福のデュオ曲です。

- ①ピアノ・ソナタ ハ長調 K545(第15番) 2台ピアノ版  
(p) リヒテル レオンスカヤ

### 2、オルガンによる編曲

いずれも、パイプオルガンで手腕を発揮しているところは、なかなかのものです。

- ②アヴェ・ヴェルム・コルプス K618 リスト(1811-86) 編曲  
③フーガ レクイエム「キリエ」 K626 クレメンティ(1752-1832) 編曲  
(org)アレッシオ・コルティ



### 3、オペラのアリアから生まれた器楽曲

- ④ディヴェルティメント「フィガロの結婚」(2台のクラリネットとバセットホルンのため)  
ベルリンフィル管楽アンサンブル  
(cl) ライスター ザイフェルト (basset hrn) プライス  
⑤ディヴェルティメント  
トリオ・ディ・クラローネ  
(basset hrn) ヴォルフガング・マイヤー ザビーネ・マイヤー ライナー・ヴェール

### 4、ヴァイオリン・ソナタ K378 が原曲の編曲

素晴らしく流れの良い旋律を持ち、主題のコントラストの妙など、聴くべきものがあります。

- ⑥フルート・ソナタ K378 変ロ長調  
(fl) ガロワ (p) プリント  
⑦クラリネット四重奏曲 K378 (K317d)  
(basset hrn) ナイディッヒ (vn) ベス (va) クスマウ (vc) ビルスマ



我孫子オーディオファンクラブ (AAFC)  
分科会へのご案内 (会員による自主講座)

日時 / 2月26日(日) 13:30~15:45

場所 / 久寺家近隣センター 多目的ホール

発表者 / 佐藤久男 ・ 三田公夫

参加自由・入場無料

問合わせ / 090-5422-5479 脇田 <http://www.aafc.jp/>